



2022年3月18日発行

拝啓

厳しい北風も止み、代わりに暖かい春風が心地よい季節となりました。皆様はいかがおすごしでしょうか。

さて、春と言えば出会いの季節ですね。春休み中に心が躍るような出会いはありましたか？まだでしたら図書館を訪れてみてはどうでしょうか。本は出会いと発見の宝庫です。人生の1ページを彩る一冊が見つかるかもしれませんよ。

かしこ

--今月号のラインナップ--

#### Calendar

2022年4月～2022年5月カレンダー

#### LiLian Special Info.

真似したい！おうちカフェ特集

#### 今月の一冊

『麦の海に沈む果実』



#### LiLian Interview

鶴田美保子先生（人間科学部 多元心理学科）

# 2022年4月・5月 カレンダー

4月

◎ 8：30～20：00

○ 9：00～16：30

日	月	火	水	木	金	土
					1 ○	2 ○
3 休館	4 ○	5 ○	6 ○	7 ○	8 ○	9 ○
10 休館	11 ○	12 ○	13 ○	14 ○	15 ○	16 ○
17 休館	18 ○	19 ○	20 ○	21 ○	22 ○	23 ○
24 休館	25 ○	26 ○	27 ○	28 ○	29 休館	30 ○

5月

◎ 8：30～20：00

○ 9：00～16：30

日	月	火	水	木	金	土
1 休館	2 ○	3 休館	4 休館	5 休館	6 ○	7 ○
8 休館	9 ○	10 ○	11 ○	12 ○	13 ○	14 ○
15 休館	16 ○	17 ○	18 ○	19 ○	20 ○	21 ○
22 休館	23 ○	24 ○	25 ○	26 ○	27 ○	28 ○
29 休館	30 ○	31 ○				

最新情報は  
HPをご確認下さい



# LiLian Special Info.

## \*真似したい！おうちカフェ特集\*

なかなか外に出ることができない今、カフェで出てくるようなお菓子をおうちで作ってみませんか？今回は家から出ずに本を借りることができます！

電子書籍は  
こちらから →



### 『えん 93 のアイスボックスクッキー』 えん 93/著

金太郎飴のように、どこを切っても可愛い絵柄が現れるSNSで大人気のアイスボックスクッキーの作り方が紹介されています。クマ、ネコ、パンダなどの動物キャラクターだけでなく、ツリー、スノーマンなどのクリスマス、ガイコツやミイラなどのハロウィンといったイベントを盛り上げるクッキーの作り方のプロセスが写真で詳しく載っています！

### 『安心素材で太らないおいしすぎる糖質オフスイーツ』

石橋かおり/著

チーズケーキ、プリンやパンケーキ、クッキーなど美味しい糖質オフのスイーツレシピが載っています。ラッピングのアイデアも紹介されています。スイーツは糖質が多く太るという思い込みは捨てて、作ってみてください！



### 『何度も作りたい！昔ながらのおやつ100』 重信初江/著

ふと食べたくなる懐かしの味が再現できる一冊です。ホットケーキやプリンなどの定番おやつだけでなく、郷土おやつや季節・行事のおやつも紹介されています。作り方も材料もシンプルなので、簡単に作ることができます！

(LiLian みなみ)

\* \* \* 今月の一冊 \* \* \*

『麦の海に沈む果実』 恩田陸／著

請求記号

913.6
065
13

閲覧室 1F(展示コーナー)

広大な湿原にポツンと浮かぶ奇妙な学園が舞台のミステリー作品です。

すべてが三月から始まり、三月で終わる『三月の国』と呼ばれるその学園に、主人公の理瀬はなぜか二月の最後の日にやってきます。しかも、その学園には「三月以外にやってきた者が学園に破滅を呼ぶ」という噂もあって！？

個性豊かで、それぞれに秘密を抱えた登場人物たち。

学園内で次々に起こる奇妙な事件の数々。

寒々しいのに、どこか華やかな世界が味わえます。読めばあなたも『三月の国』に行きたくなるかも……？

あお





# LiLian Interview

大好きな先生にインタビューに行こう 47

人間科学部 多元心理学科

鶴田美保子 先生



## 1. 趣味は何ですか？

趣味と呼べるもののがなかったので、昔から答えに困る質問でした。ですが、よくよく考えてみたら本が原作の映画や舞台を観るのが好きだと気づきました。例えば、小学生の頃読んでいた漫画『ベルサイユのばら』は宝塚歌劇団によって舞台化されているのですが、原作との違い、上演する時代によって変化するせりふ回しや舞台装置などを、オタク気質を発揮して見比べることが面白いです。しかし、これを趣味として一言で説明するのは難しいので、分かりやすい趣味を作ろうと決意し、5年前からゴルフを始めました。

## 2. 最近あったいいことは何ですか？

本学を卒業後 22 年間勤めた会社を 2007 年に辞めましたが、最後に勤務した中部国際空港で同じ部署だった当時入社 3 年目の後輩と 15 年ぶりに会ったことです。空港の別の会社の人を通じて、会いたいと連絡を頂きました。長い間、全く連絡を取り合ったことがなかったのに、覚えていてくれたことや会いたいと思ってくれたことがとても嬉しかったです！

人につないでもらってこのように会うことが出来たので、今度は自分も人の縁をつないでいきたいです。

### **3. キャリア心理学を研究しようと思ったきっかけは何ですか？**

入社 15 年目頃に管理職になり、部下にアドバイスできるように何か勉強したいと思ったことが始まりです。教育訓練給付金制度を利用し、通信教育でキャリアアドバイザーの勉強をしました。その後、44 歳で会社を辞めたときに、たまたま多元心理学科の宗方先生とお会いする機会があり、週に一回程度、学生のキャリアカウンセリングをしてみないかと誘われ、喜んで引き受けました。加えて、大学院でキャリア心理学を学ぶ道も示していただき、45 歳で大学院生になりました。会社員経験の中で生じた問い合わせである「早期離職、ワークモチベーション、リーダーのあり方」について、また、学生とのカウンセリングを通じて興味を持った「満足のいく就職活動ができた学生の要因」について研究しようと思いました。

### **4. 大学教員の魅力ややりがいは何ですか？**

大学教員は、教育と研究と組織運営の 3 つに携わることができます。組織運営では、教育業界と以前働いていた航空業界の運営の違いを知ることができて興味深いです。

また、研究者としては研究したことを発表できる場があり、人にわかりやすく伝えていくことができるところも魅力です。

そして、最大の魅力は、学生の成長を見られるところです。



### **5. 会社員時代や大学教員の仕事を通して、働く上で大切にされていることは何ですか？**

仕事には、「自分がやりたいこと」と、「周りが自分にやらせたいと思っていること」の 2 つがあります。自分がやりたいことに関しては、公式非公式に関わらず「こんな仕事がしたい」と周りの人に話すことで、任せてもらえる機会が増えると思います。私が一番大切にしていることは、自分には向いてない、やりたくないなと思っていることでも人に頼まれたら、引き受けることです。そして、頼まれた仕事にほんの少しでもプラスαをして期待に応えるように心がけています。そうすることで自分自身にとって新たな気づきになり、成長につながると思います。

## 6. 先生が思う学生時代にやっておくべきことは何ですか？

「せざるを得ないこと」はしぶしぶでもやった方がいいです。

私はもともと人前で話すことは苦手でしたが、今では 120 人くらいの授業で話すときも全く緊張しません。これは、大学生のときゼミなどで発表する機会があり、そのような経験を通して徐々に慣れていったからだと思います。学生時代は、目の前にあることをきちんとやっておくことで、社会に出たときにいつかその経験が活きてくると思います。

## 7. 金城生へ一言、お願ひします！

キャリアには良いキャリアとか悪いキャリアはないということです。

ともすると人と比べてしまいがちですが、今は多様性が認められる社会になり、自分の思ったことをやってもいい時代になっていると思います。

自分の人生やキャリアを主体的に考えるという意識を私も持ちたいと思いますし、皆さんにも是非持っていただきたいです。

## 8. 先生のお好きな本を教えてください！

アンソニー・ホロヴィツの『その裁きは死』『カササギ殺人事件』というミステリー小説です。中学生の時、アガサ・クリスティやコナン・ドイルの推理小説が好きで、図書館で借りて読んでいました。大学で英文学を学んでいるときに小説の舞台であるイギリスに行く機会があり、話に登場する場所や食事を実際に体験してますます興味がわきました。その後、出版された作品を全て読んでしまい残念に思っていたところ、偶然ホロヴィツと出会いました。

アガサ・クリスティの作品のオマージュのようで、

アガサファンからすると、とてもいいですね。



## ☆インタビューを終えて☆

一つ一つの質問にとても丁寧に答えてくださり、鶴田先生の新たな一面を知ることができて嬉しかったです！私も 4 月から社会人として働きますが、先生がお話をされたように苦手なことでもトライして成長していくらと思います。お忙しい中、お時間を作っていただきありがとうございました！

あゆみ

～紹介された本（金城学院大学図書館所蔵）～

『その裁きは死』 アンソニー・ホロヴィッツ 著

請求記号： 933.7/H89/3

『カササギ殺人事件』 アンソニー・ホロヴィッツ 著

請求記号： 933.7/H89/2

